

# 参考資料1

国都下企第11号  
平成20年7月10日

(地方整備局等下水道担当部長経由)  
都道府県下水道担当部長  
指定都市下水道担当局長 宛

国土交通省 都市・地域整備局 下水道部長

## 回収リン等の有効活用に向けた農政担当部局等との連携の強化について

世界的な肥料需要の増大等を背景とした肥料原料の国際相場の高騰等を受けて、全国農業協同組合連合会が平成20年7月からの肥料供給価格の大幅な値上げを発表する等、国内の肥料価格が上昇しているところであり、国際情勢を反映した価格上昇の傾向は、当面継続することも予想される場所である。

こうした中、肥料価格の大幅な上昇による農家経営への影響を最小限のものに留めるため、関係省庁等が連携して未利用資源の活用等を進めることが重要となっており、別添のとおり平成20年7月10日付で農林水産省生産局長から地方農政局長等宛「肥料価格高騰に対応した肥料コスト低減に向けた取組の強化について」通知されたところである。

下水道事業としても、下水汚泥資源化・先端技術誘導プロジェクト (LOTUS Project) 等による下水や下水汚泥中からリン等の肥料原料となる成分を回収する技術開発が進められており、一部地域では既に実用化されている事例もある。

については、農政担当部局や地域内の農業者団体及び肥料製造・流通関係者等との連携の強化を図りながら、下水や下水汚泥中からリン等を回収し、肥料や肥料原料として活用するための取組の具体化に向けた検討を進められたい。

また、下水等からのリン等の回収や家畜排せつ物のたい肥化等の推進は、関係部局が連携した閉鎖性水域の富栄養化防止対策の推進という観点からも有効であると認識している。

なお、都道府県におかれては、貴管内の市町村（政令指定都市を除く。）に対しても、この旨周知方よろしく願います。